

刊夕日八十月二十



定価 一部全紙一ヶ月五拾五圓 郵費別
廣告料 五號十二字一行五拾圓
日曜 祭日の日休刊
発行所 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日新聞社

郡下兒童唱歌會感想

荒 生

(3)

一、雁(二部)平三校 大會の劈頭をかざるに相應しい出来。低音部もしつかりしてゐて伴奏と共に生きてゐた。男女混聲なれども變聲期前の兒童なれば同聲と見らるべし、一層可愛らし。

二、月に浮かれて(齊)泉校 普通の出来休止符の後の歌ひ出しと伴奏の研究に依りて來年は見違ふであらう。

三、おにごっこ(遊)四倉 無難、ソラニゲヨウがこの曲のねらへどころ、舞踊は上出来。

四、星の界(齊)錦 テンポをもつと速めてもよかつた伴奏は實にきれいだつたが小人數のため伴奏まけの感あり。

五、小馬(獨)大野 尋二としての聲量は十二分。歌ひ方もよかつた、伴奏は少し苦しかつたね。

六、三才女(合)内高 良好發聲もよかつたが轉調のところだけ獨唱にしたら一層よかつたではないか。一考を要す。三拍子延しをもつとはつきりのばすこと。

七、朝のうた(齊)小川 朝の氣分大いに出で元氣よし練習も十分であつた、伴奏

のリズム幾分くづれ各最後の一拍づつ不足。

八、ブリキの兵隊(遊)平一 軍國の根本として小國民の意氣やよし、上出来。

九、スキ一の歌(齊)赤二 歌は最後の二部が亂れて惜しかつたが進行がハッキリしてゐて感じが出た、伴奏は練習不足。

一〇、母の教へ(合)平二 アルト下つて惜しかつた、女子でも高二ともなれば變聲期のある注意すべし。

一一、取入れ(齊)高久 これはむしろメロデーだけを奏しやつて元氣よくやつた方が成功したらう。

一二、木の葉のお舟(遊)勿來 尋四女には甘すぎはしないか、前奏後奏の十六分音は附点にあらず。

番外、夢(齊)入野 拍子がくづれて歌ひにくかつたらう。練習の時充分に拍子訓練の要あり。

一三、冬の夜(合)内郷二 この曲の如く兩聲部とも同等の力を要するものはアルト部を吟味する必要がある。幾分下り氣味で鮮明さの欠けてゐたのはこの吟味が不足だつたためか、發聲發想共によかつたのに惜しかつた。

一四、かけっこ(齊)内郷三 元氣よし、運動會に行つた様な感じが起きた。

一五、子守歌(獨)勿來 良好、この子供質よし、この胸聲の歌ひ方から頭聲に移せば相當伸るらしい。

一六、故郷(合)植田 非常によし、殊にアルト鮮明に出て美しかつた。

一七、秋の山(齊)赤一 これもよし、兒童の發生本道に入れり、伴奏特に光る。

一八、かくれんぼ(遊)夏井 歌ひ手亂暴にて切角のかくれんぼも目つきさう、踊りと共に歌ひ方も指導すべし。

一九、進水式(齊)平二 上出来、シンコーベーションの歌ひ方堂に入つたもの。

二〇、氣まぐれ時計(合)神谷 時計は氣まぐれでもリズムは氣まぐれにあらず、轉調の度に氣まぐれならしむべき。

二一、白うさぎ(齊)湯本 尋二女として上出来の方、先生のピアノも確かなものだ。

二二、エンサカホイ(獨)小名 これは面白い、上品な中にユーモラスな氣分がたよつてゐてそれをうまく歌ひ出した。本格的な伴奏

があれば断然よかつたと残念でならぬ。

番外、流れ星(齊)入遠野 歌ひ手に無理あり拍子くづれて氣の毒であつた。

二三、山登り(齊)平一 上出来、發音のきれいなのは更によし。

二四、冬の夜(獨)勿來高 上出来なれど女子に男教師が指導する時陥り易き胸聲式發聲を改むれば更に美を増さん。

二五、黄菊白菊(合)赤一 人員小數のため發聲に無理あり、相當努力の跡は讀まれるが人力の如何ともなし難き点か。

二六、蛙の行列(遊)大浦 リズム亂れ勝ち、踊りは上出来なれど、踊りと歌の先生が別の人が練習不足か。

二七、こぼろぎ(齊)内郷二 良好。

二八、叱られて(獨)平一 五男としてはよくあんなに上手に歌ふものだと思つたが、子供の歌ひ方としてはあれでよいだらうか、レコードに入つてゐる「義江も」でも模倣した如きキザなところあり、あの如き歌ひ方は唱歌を邪道に誘ふものであるから断然止めてほしい、唱歌の正道のため、敢へて一言する、叱られてと思ふべからず。

二九、焚火(合)赤二 無難 幾分エクスプレッションの不足の感なきにしもあらず

外科 X 光線科

性病科 外科 入院 隨意

安齊外科醫院 平町田町 電話四七五番

旭硝子株式會社製品 板ガラス

旭硝子株式會社製品 赤菱印

◆菓 子 壘

◆硝 子 食 器

◆其他 各種

松崎硝子製作所 平町新川町(電話一四二番) 仙臺市榮町(電五九七番)

美味いと思つて食べると何んでも滋養になると云ふ譬で 風味のよい滋養御飯が炊け 最も經濟に安全簡易に御使用の出来る

特許一八七四三〇石山式

商標 地球印 石綿ムシカマド

を皆様にお勤め申します

●特長 石綿ムシカマドは 滋養のある「オネバ」が少しも溢れませんが、申分のない營養食になる譯です。玄米、胚芽米、半搗米でも營養價値を失ふ事はありません。

一、普通土製ムシカマドの様に木炭熱量を吸収することなく、石綿天然性により遮熱作用により木炭消費量の低減を計り燃料は最も經濟です。

一、ムシカマドに最も必要なる保温を目的とする原料を高級石綿(加奈陀産)と最も効果的に配合してありますから永く保温を持続致します。

一、普通土製ムシカマドの三分の一の輕量ですから御老人御子供さんでも御使用が出来、誠に安全で簡易です、随つて破損の憂もありません。

一、御使用になればなる程、強靱を増し永久御使用に堪へます、若し破損の場合は部分品は自由に御取換が出来ます。

一、火の元は絶對安全ですから警察でも獎勵されて居ります。

一、堅牢無比、高尚優美、部分品取換の自由、輕量のため取扱の簡便安全、燃料の節約等普通ムシカマドの欠点を遺憾なく補足し、その上價格低廉。

一、外觀は高級塗料を以つて防水防熱に適し、銀色仕上げ故最も高尚優美な点は他の追従を許しません。

◎特約店御希望の方は御申越下さい。

特許一八七四三〇號

石山商店 石綿ムシカマド製造元

石綿工場 平材木町三〇 電話一三七

月曜是非

政黨批難は當ら

非常時局を背景とする農村救済の諸案件が中心問題となつて論議さるべき、議會期日の切迫と共に地方民の政治的關心もその動向を深めて行く……

政界の一部にはフアツシヨを待望する者、政黨聯携を策する者等、重大な國情を前にして種々錯綜せる機運を醸成して居るが、何れにもせよ、憲政は國民の諦めの政治であり満足政治であると思ふ。

國民は代議士によつて國政に參與する、それが假令不満足であつても自ら國政に參與したといふ事實に因つて諦めざるを得ない。『憲政は政治的不平をチャージするチムニーである』と云ふ如くに文化の最劣等にある國民でない限りは此の制度を理想とする。

我が國政黨内閣の實情は所謂二大政黨對立を現出して國政を變理して來た、其政治上の結果が或は不満足の場合もあらうが、之が爲に政黨内閣及政黨の存在を全然否認する譯には行かない、憲政常道論は選舉に依つて國民に多數の支持を得た多數黨が、陛下の御親任を拜するといふ處に其根柢があるのである、政治上の不満足は其政治の遂行上に無理があり、欠点があつたからであつて、直ちに政黨内

閣の無價値と斷ずる譯には行かない、政治上の非違は政黨内閣、官僚内閣、超然内閣總てに共通の事柄で、世論の多くが政黨内閣のみに歸せしめて居るのは見當違ひであると思ふ。

從つて政黨内閣乃至政黨の存在に對し排撃を加へ批難せんとする者あらばそれは憲政の本質及び眞意義を促へての議論ではない、唯議會の構成分子たる議員、政黨の分子たる黨員の個々の

行藏、或は一部の事を捉へて端的に之を否認し追撃しやうとするからである。吾人は政黨及びその内閣の出現に對して本質的の否認論を聞かぬ事を由た不本意に思ふ者である。

有難し!

老ひの手に雑布千枚

青沼平町長の御母堂が非常時に感奮して作る

青沼平町長の母堂みを子刀自は現在八十五歳の高齡を以つて静かな老後の餘世を送つて居るが老ひの身と雖も非常時の叫ばれる今日唯意味もない日を送る事は出来ぬと氣丈にも老ひの手に針を取つて昨年十月頃から

雑巾を縫ひ始め此程千枚の多數に達したので本日町役場の手を経て左記の如く各校に配給した由

第一小學校三百枚、第二校三百枚、第三校二百枚、商業學校百枚、訓盲院百枚

植田署

開廳の喜び

昨日盛大な披露式

既報植田警察署新築披露式は昨日午前七時より同署前にて舉行後藤藤正署長が、陛下の御親任を拜するといふ處に其根柢があるのである、政治上の不満足は其政治の遂行上に無理があり、欠点があつたからであつて、直ちに政黨内

り實に就くを旨とし換氣採光の適切を期する等時代の要求に副ひ民衆の利便と執務の實績を擧げるに欠る處なからむ職に當る者廳舎の新装を機とし將來一層時務の内容を刷新し以て能率の増進に昂め地方民衆の期待に背からむことを期すべきなり、終りに此の式典に臨

【前略】新廳舎は構造華を去り實に就くを旨とし換氣採光の適切を期する等時代の要求に副ひ民衆の利便と執務の實績を擧げるに欠る處なからむ職に當る者廳舎の新装を機とし將來一層時務の内容を刷新し以て能率の増進に昂め地方民衆の期待に背からむことを期すべきなり、終りに此の式典に臨

りまます【下略】 貴族院議員 金成通

【前略】廳舎設備に至つては明治廿一年の工に反し著しく狹隘を感じ加ふるに腐朽類廢甚しく不利不便尠からざりしは頗る遺憾とする處なりき當局又夙に視る處ありこれが改築の計を樹つるや地方の翕然として之に和相共に協力して茲に此の工の竣る誠に慶賀に堪へざる處なり【下略】

植田町長 古川傳一

農作物評

好問平窪聯合

好問、平窪兩村農會聯合農作物評會は過般好問小學校に開催中であつたが郡農會青山技手は出品三百点を昨十七日審査の結果入賞者左の如く決定本十八日午後二時より同村小學校で賞品授與式を行つた

【前略】其の結構を見るに最新の様式に則り質實堅牢諸般の設備又完備し執務の能率増進に裨益すること多大なるべく蓋縣下に於ける警察署中其規模大なりとすと雖も代表的建築の一として誇るに足るを謂ふべし【下略】 檢察正 後藤省三

- 一等) 平窪猪狩文雄 好問大田善助 鈴木孝一 平窪矢野助義 鈴木光一 (二等) 平窪柳田長司 崎榮一 松崎銀治 根本祐次 藤曉鳴園 鈴木次夫 阿部益一 好問結城八十八 鈴木武(三等) 吉田庄 長馬直義 根本久光 根本安吉 福田義助 岡部吉久 大平雅一 矢吹高松 吉田甚三郎 吉田甚藏 矢吹初彌 矢吹秀年 清水來松郎 猪狩喜惣平 柴野七郎 鈴木武正 鈴木孝一 猪狩誠一 鈴木清藏 大谷良助

【前略】全日本を擧げて官民一元に歸し非常困難に當らんとする時其秩序維持の重責に任し民心指導中樞の象徴たる警察署の當に在るべきの偉容を備るに至りたることは警察官責務遂行上礎石成ると云ふべく官民の共に慶祝禁し能はざる處であ

愛谷實行合組

教員冬期講習

磐中速記講習

川部負擔整理

平町尋四研究

川部負擔整理

平町尋四研究

川部村農會では今回縣より粗四百九十石の貯蔵方を指定されたので來る二十一日午前十時より同村小學校に各大字役員を招集して協議會を開くが當日は同村負擔整理組合の設立案に就いても打合せを行ふと

各小學校尋常科第四學年研究會は明日午前十時より第二小學校に於て開くと

磐中速記講習 磐中では來る二十一日午前八時より同校講堂に於て東京速記學校校長根正世氏の速記に關する講演會を催すが二十四日には同校生徒の希望者を募り之れが講習會を開くと

愛谷實行合組 郡下各小學校教員の冬期講習會は來る二十九日より三日間第四區小學校教員會主催の下に草野小學校講堂に於て開かれ本縣師範學校訓導菅野圓藏氏の各教科の指導精神及び教授法の講演がある

川部村農會では今回縣より粗四百九十石の貯蔵方を指定されたので來る二十一日午前十時より同村小學校に各大字役員を招集して協議會を開くが當日は同村負擔整理組合の設立案に就いても打合せを行ふと

川部負擔整理

平町尋四研究

川部負擔整理

平町尋四研究

川部負擔整理

平町尋四研究

川部負擔整理

川部村農會では今回縣より粗四百九十石の貯蔵方を指定されたので來る二十一日午前十時より同村小學校に各大字役員を招集して協議會を開くが當日は同村負擔整理組合の設立案に就いても打合せを行ふと

各小學校尋常科第四學年研究會は明日午前十時より第二小學校に於て開くと

磐中速記講習 磐中では來る二十一日午前八時より同校講堂に於て東京速記學校校長根正世氏の速記に關する講演會を催すが二十四日には同校生徒の希望者を募り之れが講習會を開くと

愛谷實行合組 郡下各小學校教員の冬期講習會は來る二十九日より三日間第四區小學校教員會主催の下に草野小學校講堂に於て開かれ本縣師範學校訓導菅野圓藏氏の各教科の指導精神及び教授法の講演がある

川部村農會では今回縣より粗四百九十石の貯蔵方を指定されたので來る二十一日午前十時より同村小學校に各大字役員を招集して協議會を開くが當日は同村負擔整理組合の設立案に就いても打合せを行ふと

毛糸

今年度新色全部入荷致しました。相變らず御引立の程を。

合名 會社 ハシモトヤ糸店

平・田町 電十四番

平町に炭礦風

昨夜磐炭の社員が大擧して 繰り込み料亭四軒に陣取る

近年稀れな大忘年会

炭礦界好況の波に乗つて大景氣の磐城炭礦の各坑係員五百餘名は来る廿六、七日頃轉げ込むボータスを前にして昨十七日午後六時から平町住吉屋本店、谷口樓、未廣、大貞の四料亭に乘込み大忘年会を催し平町に炭礦風を吹きまくつたが、お蔭で平綴間の乗合自動車は臨時車迄繰出して大騒ぎを演じた

断水して

工事を進む

平町水道部では目下杉平方部舊城跡地内に配水管布設工事中であるが本十八日午後八時より磐女校を除いた舊城跡全部の断水を行つて工事を進める事になつたが断水時間は午後八時から約五時間である

正木校長の

温い心やり

磐女生の凍傷

豫防に薬品を

磐女では毎年冬季になると凍傷病の爲め苦しむ生徒が数多いので幾分でも此の難儀から救ふ爲め正木校長の温い心遣に依り目下同校化學部の調製になる薬品を事務室に備へ付け生徒達に自由で使用せしめてゐる

日本基督の

平町各 クリスマス 教會で は愈々クリスマスも間近に 迫つたので之れが準備の爲

め種々多忙を極めてゐるが南町日本基督平教會清風幼稚園では来る二十四日午後六時半より左の如きプログラムによりクリスマス祝會を催すと

讚美歌一同、聖書朗讀中村牧師、祈禱、讚美歌一同、歓迎の辭三井敬子、御挨拶多田井操外五名、メリークリスマス清風園A組、對話羊牧を離れて

星の組合唱鳴れよ鐘の音百合の組、對話力をあはせて望の組、英語唱歌メリークリスマス清風園B組、對話みんな愉快に星の組、同信仰診斷百合の組、合唱曉の星清風園一同、ペデエントクリスマスの夜望の組、合唱お星様清風園A組、對話與へるクリスマス星の組、遊戯森のクリスマス清風園B組、對話いざな百合ひの組、合唱メリークリスマス星の組、遊戯サンタクロス清風園A組、合唱牧羊人と羊望の組、劇イユダヤの野邊清風園男兒、口馬小屋の對話同女兒、劇王様の悔改め信の組、小劇ヤコブの夢望の組

抽籤番號

電氣スタンド 早速進呈

電氣スタンド進呈の抽籤券付で賣出しを行つてゐた三丁目なかや洋服店では昨日締切午後七時より同店樓上に本社員立會の下に厳正に抽籤を行つた結果當選番號

明日の天気

十九日
今晚も明日も北西の風晴曇半す

今晩の部

後六、〇〇 子供の時間
唱歌劇「小春日和」
後七、三〇 講演「國際問題の回顧と展望」(其一)
東京帝國大學教授法學博士 神川彦松

後八、〇五 講演「財界一年の思ひ出」(其二) 經濟學博士 太田正孝
後八、四〇 ラヂオ風景
ボータス前奏曲
後九、三〇 時報 ニュー
ス 氣象通報 番組豫告

皇后陛下より

回春園に御下賜品

おかせられ
ては今回豊

七四	七五	七九	八二
八五	八八	八九	九三
九五	九八	一〇一	一〇七
〇四	一〇五	一〇七	一一〇
一一一	一一六	一二〇	一二九
一二六	一二七	一二九	一三六
一三四	一三五	一三六	一四二
一三九	一四〇	一四二	一四二
一四四	一四九	一五一	一五一
一五三	一六一		

皇后陛下より

回春園に御下賜品

おかせられ
ては今回豊

問回春院内日本赤十字社福島支部療養所の患者六名に對し木綿反物並に裏地各六反に裁縫料を添へて御下賜ある旨の指令に接し回春院は恐懼して居る

泉村青年總會

泉村男女青年團總會は来る廿四日午前十時より同村小學校に開催同時に俵米品評會兒童成績品展覽會等を開催すると

小名國防講演

小名濱町方部男女聯合青年團總會は昨十七日午前十時より小名濱町小學校に開會陸軍省新聞班將校の國防講演があつた

明日の部

前七、〇〇 基礎ドイツ語講座 橋本忠夫
前八、三〇 家庭講座「家庭の豫算について」氏家壽子
後八、〇五 箏曲 中川春調他
後九、〇〇 家庭講座「箏のお稽古(終)」松田松泉
他東北民俗行事講座「馬追ひ七草等について」富田廣重

後五、三五 受験講座 佐川春水
後六、〇〇 子供の時間 童話劇「或るクリスマスの夜の出来事」仙臺基督教童話研究會
後六、二五 基礎「フランステ語講座」目黒三郎
後七、三〇 講演「最近の米國」若杉要
後八、〇〇 民話劇 民話 韓國園村郁子他
後八、四〇 ラヂオ風景「借金愛ふるなかれ」山口俊雄五月信子その他

江名町の共済釀出

金額二千圓に及ぶ

江名町共済事業助成會は他町村に比し人口の割合に會員が多く本月一日現在二百十八名に達しその釀出金二千圓に及び各種の救済事業を行つて居る

市原醫院

平町 田町
電話 二一四番

正月用トソ具超特賣

流行新時代家庭必需品

- 四ッ揃屋敷具 木箱附(三組盃、盃台銚子、足附盆) 一金一圓九十錢ヨリ
- 五ッ揃 全 (四ッ揃ヨリ大形ニテ三重ね重箱) 一金五圓四十錢ヨリ
- 七ッ揃 全 (五ッ揃ヨリ大形ニテ四ッ重ね重箱、銘々皿箸置き付き) 一金拾圓ヨリ

正月用白木三寶特賣

- 四寸 十三錢 五寸 十八錢 六寸 二十五錢
- 七寸 三十四錢 八寸 四十三錢 九寸 五十五錢

平町三丁目北裏通り 漆器専門部

共榮漆器店

銘劍秘笈

【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴演
山本英春畫

第一百十七回

此處に崇る妖刀

貧故に質屋通ひ

采「其後山城守は徳川家を退身して暫らく京都に浪人なし、終には俗事を捨て紀州高野山へ入り出家得脱された、その時に京都に残したる一子天方左門に是なる村正を譲りこの刀ゆゑに我れ主君の怒りに觸れて浪人の罪ではない、君側に我を纒ずる者あつて其れが爲めに君に疎んせられたるは我が不徳の致す所で己むを得ぬ、といつて其儘出家した然るに左門が其後葉室宰相に仕へ、天方の家を再興して、年移り月變つて天明四年の春、時の葉室大納言經齊郷勅を奉じて關東へ下向の節我が父天方式陪も御供いたして参りし處、滞在中に父式部は行方不明となつて終に戻らず、段々鬻索したる處或大名の家來と争ひ討たれて死んだといふ事だけは分つたが、其の實否は定かならず何卒關東へ下つて事の實否を糾したる上敵の手掛り相分らば討取つて亡父の怨みを晴さんと心は矢竹に逸れども年老いたる母一人後に残して遠く東へ去るに忍びず、心ならずも



縁かざる大望のある身でありながら其方と割なき仲となり、さては其方へ婿養子の來ると聞き、前後の辨ひもなく家出をさせ今に至つて重き病を身に引受け肝腎の敵を尋ねる事も叶はず、この難儀を見るといふは皆これ道に違へる天罰不存の罪の報いと思へば自業自得

でも頼んで行つて貰ひませうか
采「イヤ外の物とは違ひ斯様な品を人頼みにして若し間違ひでもあつてはならん大儀ながら其方行つて來ては呉れまいか」
ゆき「それは易い事でございませうが、御病人のあなた一人を残して行きますのは……」
采「ナニ其の心配は無用にして呉れ、大丈夫だ」
ゆき「それでは一走り行つて参ります」
采「何分頼む、質屋は知つて居るか」
ゆき「ハイ少し遠くはありますがお隣りの内儀さんに教はりました一度参つた事がありますゆゑ矢ッ張り中の郷の佐野屋と申す家へ参りませう」
とおゆきは立つて帯締め直しやつれた頭を頭巾に隠しかの村正の刀を風呂敷へ包みこれを抱へて柴崎町の浪宅を立出で、夜道も厭はず吾妻橋を渡り本所中の郷の質屋佐野屋傳右衛門方の前へ來て、耻かしげに中の様子を伺つて居たが思ひ切つてソツと潜りの戸をあける、途端に店先に腰を掛てゐた浪人体の者が立上りおゆきの顔をジツと覗き込むやうに見てゐたが其儘表へ出る、おゆきは何の心もなく

と風呂敷包のまゝ刀を差出すと番頭が
番「誠に御氣の氣でございませうが今晩は宅にえらい取込がありまして店の方もこの通り帳場を閉つて休んで居りますから明朝どうかお出でなすつて頂きたいもので……」
ゆき「そんなら今晚拜借に願はれませんか」
と胸に手をあて思案に沈む様子處が最前から隅の方にこれも質入れに來て断られた途方に暮れて立兼ねてゐた一人の老婆、薄暗くはあつておゆきの顔をしげしげと見て小首を傾けて考へて居りました

采「イヤ、例へ聞きすんで呉れても一旦武士の口から必と支拂ふといつた言葉は反古にはならん何も賣拂ふといふ譯ではない質屋へやつて置けばいつでも受出されるもの、却て手許に置くより安心出来る」
ゆき「それほどまでに仰しやるならばお隣の内儀さん

子供服とオーバー賣出し

お坊ちやま お嬢ちやまの楽しい
嬉しい お宮参りに 可愛らしい
なかやの子供服とオーバーを御選
擇のほどな……

なかや洋服店 平 三 203

中村齒科醫院

平町 鍛冶町 七

金光堂

電. 一九五

東京音頭 唄 勝太郎
千鳥格子 市 勝太郎
丹下左膳 二 勝太郎
じねじよ 三 勝太郎
其他流行唄各種入荷致しました。

時計蓄音器!

井坂醫院

平町田町 電話五五九番

◎入院隨意

門 專
産婦人科
花柳病科

別仕立コート

今冬の尖端
自然美を機に上せて
織なせる卓越せる生地
を念入りに仕立しました

三井吳服店

電 3 8 4